



進路通信

西濃高等特別支援学校

進路指導部

第2号：令和4年5月27日（金）

1年生の皆さん、西濃高等特別支援学校での生活には慣れてきましたか。笑顔も増え、挨拶の声も大きくなってきていると感じます。先輩の姿から学び、いいところを取り入れていってください。

2年生の皆さんは、6月6日から第1期の現場実習が始まります。昨年度は実習がほとんど出来ず、不慣れな実習は緊張の連続だと思いますが、自分の目標をもち、仕事内容を理解しながら、一生懸命取り組んでください。

3年生の皆さんは、第1期の現場実習を終え、成果と課題をはっきりさせることはできましたか。今回の実習経験も踏まえて、どの企業への就職を目指していくのかをはっきりさせ、7月の第2期現場実習へとつなげていきましょう。

3年生 第1期現場実習を終えて

5月9日（月）から平日10日間で第1期現場実習を行いました。多くの生徒は現段階で就職を目指す企業での実習となりました。実習後半は暑い日が続きましたが、一生懸命仕事をしている姿を見ることができ、遅しさを感じました。企業の方の評価や自分が実習を通して感じたこと等から第2期の希望企業を検討してください。そして、第2期は第1期以上に、就職に向けて強い意志をもってチャレンジできるよう、自己の課題を日々の生活から意識して取り組んでいきましょう。



「先生代わりにお持ちしましょうか」（ある生徒の姿）

この一言が言える人は必ず社会の中で必要とされ、働いていけると思います。

先日、教師がコピー用紙を運んでいると、ある生徒が「先生、僕が代わりにお持ちしましょうか」と声をかけてくれ、部屋まで運んでくれました。

この生徒の一連の行動を分析してみます。

- ①重たそうなコピー用紙を運んでいる教師に気づく。
- ②力のある自分が代わりに運んであげた方がいいのではないかと考える。
- ③自分から「先生、代わりにお持ちしましょうか」と教師に伝える。
- ④目的地まで重たいコピー用紙を運ぶ。
- ⑤お礼を伝える教師に笑顔で「失礼しました」と告げ、自分の教室に戻る。

この行動の中には、「気づく力」「考え、判断する力」「行動に移す力」「コミュニケーションをとる力」「役割（物を運ぶ）を果たす力」「挨拶をする力」等が含まれています。本校の生徒の何人がこのような行動をとれるでしょうか。①や②までは多くの生徒ができるかもしれませんが、ただ③がとても難しいです。「声かけが恥ずかしい」「自分が持てるか不安」「自分がやる必要はない」など色々な思いが頭に浮かぶと思います。

「社会の中で必要とされ、役割を担う（仕事をする）」ということを自分なりに考えてみましょう。

<作文課題>原稿用紙1枚にまとめる。裏面も使用可（提出日：5月30日月曜日 朝のSHR）

1年生：西濃高等特別支援学校で頑張りたいこと

2年生：第1期現場実習にむけて（決意、目標、実習時に意識すること など）

3年生：第1期現場実習を終えて（実習の感想や第2期や将来の就職にむけて思うこと など）